

# 「たんぼの話」4

## 「冬のたんぼの周りでこんなことが？」

平成17年12月のことでした…

岡山市 十津巡一



フユイチゴ

冬たんぼの中や周りで花や生き物が見られないかというところでもありません。本当にびっくりすることもあるのです。こんな時季にこんな花が、こんなところでチョウが、トンボが冬に見られるなんて？ 思わぬ出会いがあるのです。だから一年中里山は楽しいところなのです。

ある日のこと、「何かいいものがあるかなあ」と思いながらたんぼの傍へ歩いて行って見ました。いきなり目に飛び込んで来たのはホトケノザでした。たんぼの中で満開で、一面に咲いて入るのを見たとき。思わず「すげえ」と声が出ました。冬でも咲きますが、こんなに沢山咲いているのを見たのは初めてでした。嬉しくなってカメラで撮りました。

ふとあぜ道の方に目を移すと、スマレの花が咲いているのが見えたので、近づいてみるとコスミレが三かぶ咲いていました。私の好きなスマレの一つです。

いいものが見られたなと思いながら帰りかけるとオドリコソウが咲いているのが見えたので、またびっくりしました。思わずシャッターを押しました。

風にゆれる葉の裏にウラギンシジミが必死にさばりついていました。越冬しているのですね、また、フユイチゴのかわいい実も見ることが出来ました。

また、ある年冬のことですが、磯尾谷に行ってきたたんぼの周りを見に行きました。目的はホソミオツネントンボでした。田植えが終わったころに青くきれいな色になって植え付けられた稲にさばっていたのを見たからです。石垣にある小枝の先を次々と見て回りましたが、なかなか見つかりません。でも日だまりの石垣のくぼみでキチョウが越冬しているのを見つけました。何だかとても気持ち良さそうにみえました。他にも甲虫など色々みることが出来ました。肝心のトンボが見つかりません。何度も見て回りましたが、とうとうあきらめて帰りかけました。一番下のたんぼまで帰って来ました。たんぼの下の石垣に小さな枝がゴチャゴチャとはえていたので「何だかおりそうな場所だなあ」と思いしゃがみ込んで、手前から見ていくと、何と1m程先の枝にさばりついているではありませんか！ やっと見つけました。



葉の裏で越冬するウラギンシジミと磯尾里山風景



枝先で越冬するホソミオツネントンボと磯尾谷里山風景



冬に咲いていたコスミレにびっくり



オドリコソウまで咲いていたので驚いた